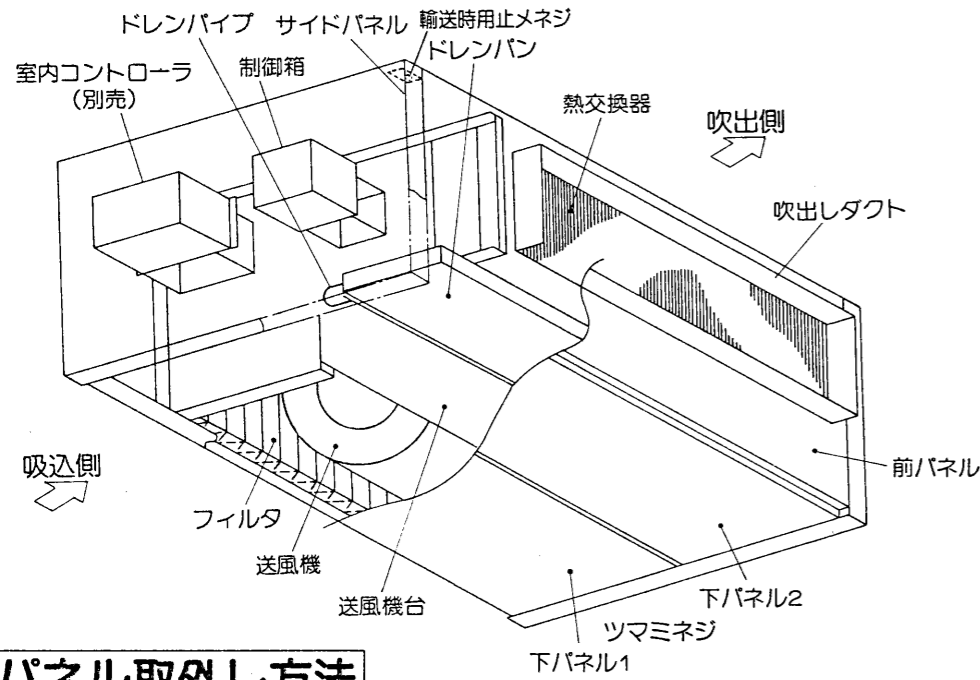
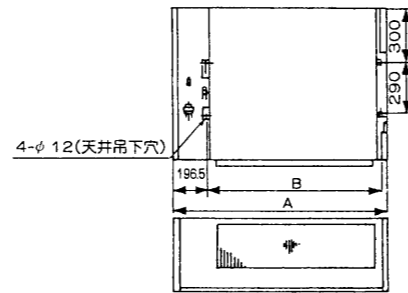


各部の名称



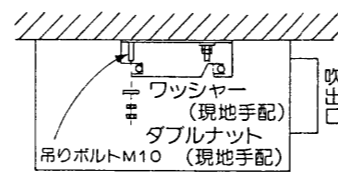
据付方法

室内ユニットは、据付ける前にサイドパネルを取外す必要があります。

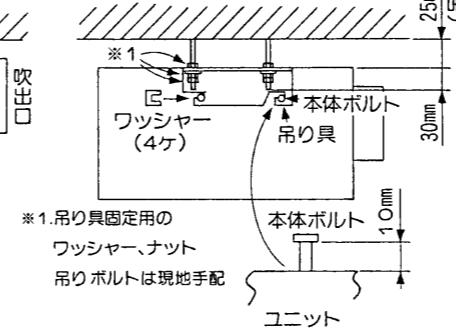


| 機種 | A | B |
|------------|------|------|
| PCT-J95DA | 1230 | 1000 |
| PCT-J125DA | 1530 | 1300 |

直吊り方式

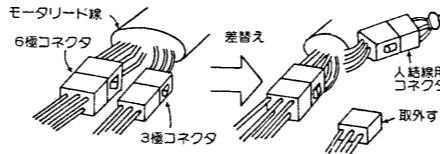


ワンタッチ方式



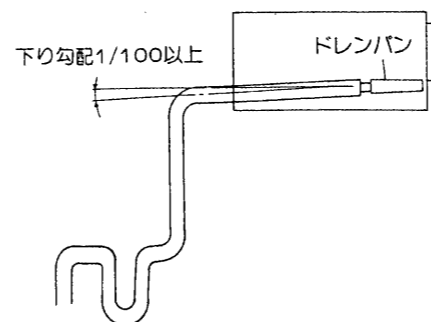
静圧変更

送風機電動機は△結線が標準です。人結線でご使用される場合は制御箱内の3種コネクタを取外して、付属の人結線用コネクタと差替えてください。



ドレン配管

- 室内ユニット本体のドレン出口は1インチのオネジになっています。
- ドレン配管はトラップを設けてください。トラップのない場合、下水の臭気、有害ガスを吸うことがあります。
- ドレン配管は排水が良好に行なわれるよう傾斜をつけてください。
- 配管後、排水が良好に行なわれることと水洩れのないことをご確認ください。



- ドレン配管および接続口は、結露防止のため十分な断熱を行なってください。

キャピラリチューブの取付

下表に示す組合せでご使用の場合は膨張弁の容量を補うため付属のキャピラリチューブを接続する必要があります。それ以外の組合せ及び使用温度では取付けないでください。尚、機種によりキャピラリチューブのサイズが異なりますので、キャピラリチューブと本体の表示色が同じことを確認して取付けてください。

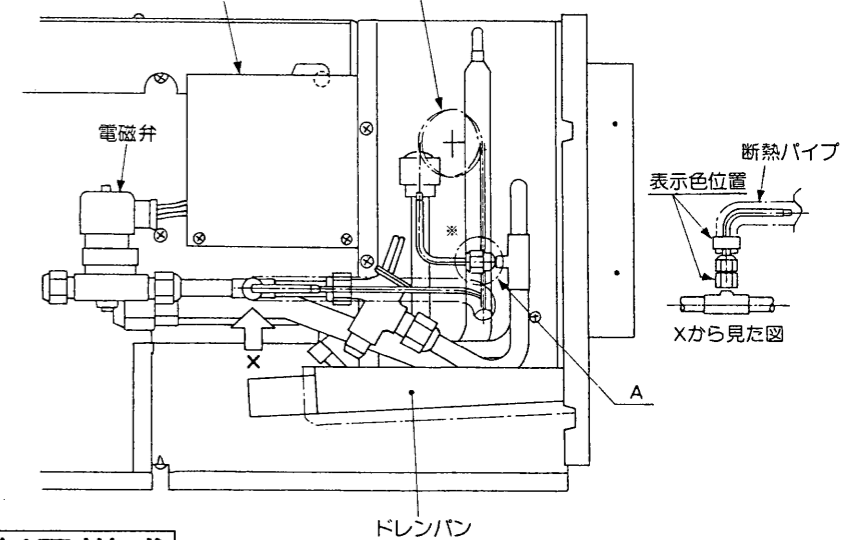
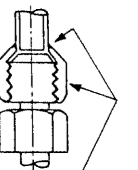
| 馬力(P) | 2 | 3 | 4 | 5 | 8 | 10 | 15 | 20 |
|--------|---------|---------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 室内ユニット | PCT-J48 | PCT-J71 | PCT-J95 | PCT-J125 | PET-J190 | PET-J250 | PET-J375 | — |
| 室外ユニット | — | — | — | PUTF-J125 | PUTF-J190 | PUTF-J250 | PUTF-J375 | PUTF-J500 |

●付属キャピラリチューブ取付必要組合せ及び使用温度

| 室外ユニット容量 | 室内ユニット合計容量 | 使用温度 | 機種名 | 表示色 |
|----------|------------|---------|------------|-----|
| 5馬力 | 4馬力以下 | DB20℃以上 | PCT-J95DA | 黄 |
| 8馬力 | 5馬力以下 | | PCT-J125DA | 青 |
| 10馬力 | 8馬力以下 | | | |
| 15馬力 | 10馬力以下 | | | |
| 20馬力 | 15馬力以下 | | | |

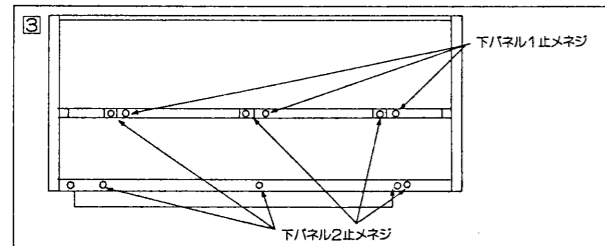
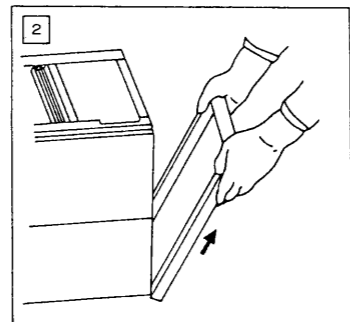
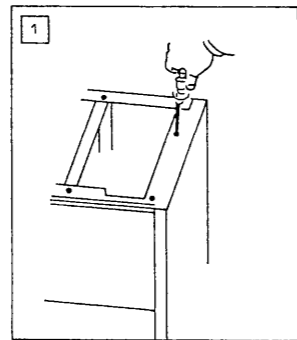
注: ※印のフレア部は凍結によるフレア抜け事故防止の為、右図のようにシール材(現地手配)を塗布してください。推奨シール材: ロックタイトNo225 キャピラリチューブ

A部フレア締付詳細図



パネル取外し方法

- サイドパネル
 - ①輸送時の止メネジ(1本)をはずしてください。パネル取付時はネジ止めしないでください。
※制御箱側のサイドパネルのみ
 - ②吸込側の止メネジ(2本)をはずしてください。(図-1)
 - ③サイドパネルを吸込側に引き抜いてください。(図-2)
- 下パネル
 - ①下パネル1を止メネジ(PCT-4...2本, PCT-5...3本)をはずし開いてください。(図-3)
 - ②下パネル2を止メネジ(PCT-4...4本, PCT-5...6本)をはずし開いてください。(図-3)



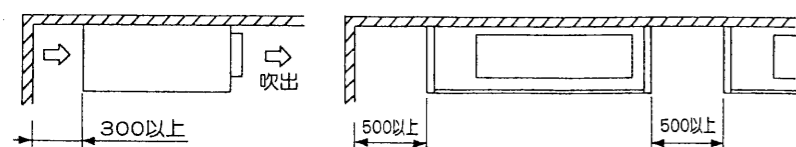
室内ユニットの据付場所

室内ユニットは、下記条件を考慮して据付位置を選定してください。

- 充分強度のある吊りボルト(一本に対して200kgの引抜き荷重に耐えられる程度)が設置できること。
- 外気が直接本体に当たらないこと。
- 吹出空気が部屋全体に行きわたること。
- ドレン配管の下り勾配が1/100以上とれること。
- 下図に示すサービススペースがあること。

なお可燃性ガスの発生、流入、滞留、漏れのおそれのある所、油の飛沫や蒸気の多いところ、高周波を発生する機械の近く、水蒸気を多く発生する調理台の真上などに据付けますと、火災や、誤作動、露たれなどをおこしますので設置しないでください。

必要スペース



製品構成

本ユニットは下に示す製品と組合せてご使用ください。

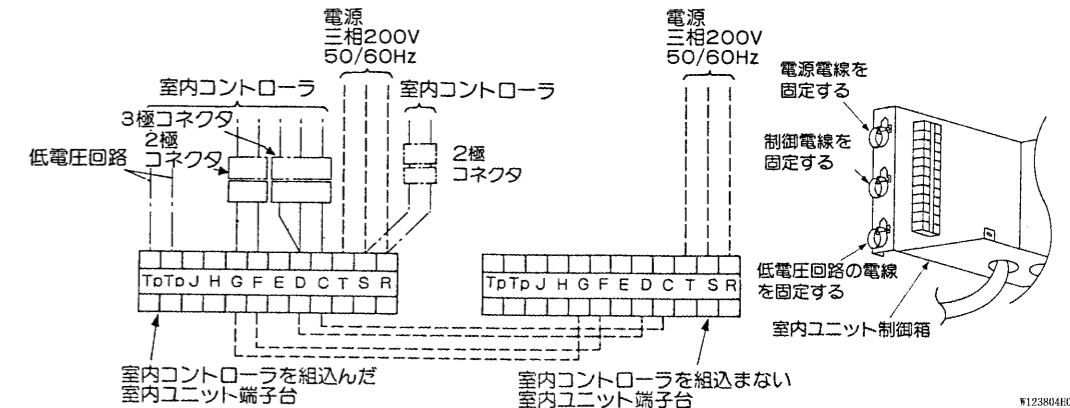
- ①室外ユニット
- ②室内コントローラ
- ③リモコン (室内ユニットに組込む)

詳しくは、各製品の説明書を参照ください。

電気配線

室内ユニット端子台の電気配線要領を下図に示します。

システム全体の電気配線要領は室内コントローラ付属の説明書を参照ください。



- 実線で示す配線は、室内ユニット制御箱に付属しています。
- 一点鎖線で示す室内コントローラへの配線は、室内コントローラに付属しています。
- 破線で示す配線は、現地手配です。
- 室内ユニット端子台「Tp」へ接続する配線(2本)は、低電圧回路です。電気ノイズを受けないように他の200V回路の配線と離してください。

| 電気特性 | PCT-J95DA | PCT-J125DA |
|-------|----------------|------------|
| 電源 | 三相200V 50/60Hz | |
| 定格出力 | W 650 | W 680 |
| 入力 | W 580/820 | W 600/840 |
| 電流 | A 2.0/2.7 | A 2.0/2.7 |
| 電線太さ | mmφ 2.0 | mmφ 2.0 |
| 接地線太さ | mmφ 2.0 | mmφ 2.0 |
| 開閉容量 | A 15 | A 15 |